

北海道建築士

HOKKAIDO KENCHIKUSHI 2021.04.No284

4月号

目次

令和3年 定時総会報告	1
一級建築士試験合格者の声	4
Coffee Break	5
道士会の動き	6
西から東から「釧路のまち」	7
information	8

URL <https://www.h-ab.com/>

令和3年定時総会（書面開催）報告

「令和3年定時総会」は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、招集による総会を取りやめ、定時総会の目的である事項及びそれらを書面による決議とすることについて代議員の皆様へ提案し、全ての代議員から同意が得られたため、下記提案について可決されました。

書面決議日：令和3年3月26日（金）

提案事項（定時総会の目的である事項）

〔議案第1号〕

令和2年 一般会計事業報告及び収支決算（案）

〔議案第2号〕

令和2年 特別会計事業報告及び収支決算（案）
（監査報告）

〔議案第3号〕

理事の選任（補選）（案）

議案第1号～3号の主だった内容は以下のとおり

〔議案第1号〕

◆令和2年 一般会計事業報告

『委員会所管事項』

◎ 総務委員会

- ・関係機関との意見交換会等の実施
 - 1/27 北海道公共建築設計懇談会出席
 - 11/16 北海道と関係7団体意見交換会出席
- ・専攻建築士制度等に関する事項
 - 申請 35名 領域 44領域
 - 3/11 専攻建築士審査評議会（書面決議）
- ・建築士会継続能力開発（CPD）制度の促進
 - CPD参加登録者 940名
 - 7/29 CPDプログラム審査評議会（書面決議）及び同部会の開催（7回）
- ・全道大会（網走大会） 令和3年に延期
（令和3年1月に中止決定）
- ・全国大会「広島大会」 令和3年に延期
- ・表彰の実施
 - 北海道会長表彰者 79名
 - 連合会会長表彰者 推薦無し
- ・赤レンガ建築賞への共催等
 - 1/20 赤レンガ建築賞表彰式 出席

◎ 事業委員会

- ・「防水技術セミナー 2020」
 - 12月から本会ホームページにて配信
- ・「既存住宅状況調査技術者講習」
 - 新規 札幌・函館・旭川・釧路の4会場で開催
 - 受講者 計48名

更新 札幌会場 開催

受講者 99名

◎ 情報委員会

- ・会誌「北海道建築士」（269号～280号発行）
- ・ホームページの運用
- ・web会議の選定・構築・運用

◎ まちづくり委員会

- ・全国まちづくり会議及びまちづくり委員長会議への参加

開催日 令和2年1月31日（金）・2月1日（土）

開催場所 東京都 笹川記念会館

参集規模 47都道府県、東京建築士会 131名

- ・地域におけるまちづくり活動事例集の作成

会員が行っている（参加している）まちづくり活動を事例集としてまとめ、情報共有を図り、今後のまちづくり活動の連携につなげることを目的とする。概要をまとめた事例カードと詳細情報をまとめたwebページで構成し、事例カードはまちづくりゲームやワークショップ等で活用可能なものを作成する。

○ 9月18日～10月16日

各支部へアンケート調査

○ 10月下旬～11月下旬

事例調査、資料作成、webページ作成委託

○ 11月下旬～12月下旬 編集

※令和3年2月下旬ホームページ上で公開予定

◎ 被災地応急支援委員会

- ・応急危険度判定地区協議会への協力
 - 8/7 北海道震災建築物応急危険度判定連絡協会総会（書面開催）
- ・応急危険度判定ネットワークの構築
 - 応急危険度判定登録者 R2年 2,849名
- ・ミニ机上訓練
 - 会誌9月号掲載掲載

◎ 青年委員会

- ・3/28 全道青年委員会連絡会議（書面開催）

◎ **女性委員会**

- ・勉強会・見学会を含めた活動を支援
- 『道央ブロック』
 - 1/26 旧三井銀行小樽支店他見学会（小樽支部）
 - 9/23・11/4 防災勉強会（札幌支部）
- 『道北ブロック』
 - 1/25 勉強会（旭川支部）
 - 10/13 見学会（旭川マイホームセンター 旭川支部）
- 『道東ブロック』
 - 2/8 防災ワークショップ（道東Aブロックと釧路支部の共催）
- 『道南ブロック』
 - 9/9 TOTOショールーム勉強会（函館支部）
- ・全道の女性会員とのネットワークづくりの活動
- ・全女性会員へのアンケート実施
- ・広報誌の編集
 - 委員会と各ブロック、支部の活動報告や事業報告を、会誌及びHP随時掲載
- ・日本建築士会連合会委員派遣 10回（web実施）
- ・11/21 全国女性委員長会議（web実施）
- ・連合会事業への協力
 - ポスターセッション制作
 - 「魅力ある和の空間ガイドブック（web版）」制作
- ・社会貢献に関する事業
 - 住教育教材の販売

◎ **会員増強特別委員会**

- ・新建築士セミナー・免許証明書交付式の開催
 - 北海道建築士会の会員増強を目的に、建築士の新規合格者を対象とし、建築士セミナー、免許交付式を実施
 - 開催場所 ホテル札幌ガーデンパレス
 - 2/15 一級 参加46名
 - 1/25 二級・木造 参加14名

◎ **ヘリテージマネージャー特別委員会**

- ・北海道ヘリテージマネジメント専門職育成講座（第6期）
 - 9/12 第1回講座～12/12 最終回 計13回
 - 修了生（マネージャー：14名
 - コーディネーター：4名 計18名）
- ※新型コロナウイルス感染拡大の状況を踏まえ、11/28、11/29、12/12をオンライン併用 12/5 補習講義
- ・9/19 『2020 ヘリテージアドバイザー研修会』
 - 講師：文山 達昭 氏
 - 講演：「京都市における歴史的建築物の保存活用～3条その他条例を中心に」
 - 参加者数：25名（講師含む）
- ・10/24 『2020年第1回フォローアップ講習会 in 石狩「石狩のまち歩き～石狩の歴史を記憶する建物巡りとその地に残る円形校舎の魅力と今後を探る編～」』
 - 講師：池ノ上 真一 氏
 - 講演：「石狩本町地区の成り立ちと旧石狩小学校円形校舎の特長と今後の保存活用について」
 - 内容：石狩市本町地区まち歩き＋講演
 - 参加者数：23名（委員・講師計9名を含む）
- ・11/14 『2020年第2回ヘリテージ・フォローアップ講習会 about 室蘭 @札幌「旧絵鞆小学校2棟の円形校舎の魅力とその保存・活用」』

講師：三木 真由美 氏、吉田 幸恵 氏
参加者数：33名（委員・講師計7名を含む）

◎ **BIM推進特別委員会**

- ・BIMの普及支援
- ・BIMセミナー（全4回）
 - 9月15日 プレゼンター 西岡 誠 氏
演題「BIMを使った設計の流れ」
参加者数 30名
 - 10月20日 プレゼンター 泉 俊哉 氏
演題「小規模事務所こそBIMの活用を」
参加者数 50名
 - 11月17日 プレゼンター 横松 邦明 氏
演題「BIMによって変わる設計事務所」
参加者数 50名
 - 12月15日 プレゼンター 畝 啓 氏
演題「当事務所にとってのBIM」
参加者数 45名

『事務局所管事項』

- ・一級、二級、木造建築士試験の実施

区 分		受験者数	合格者(合格率)
二級	学科	856	242(28.3%)
	製図	263	166(48.2%)
木造	学科	10	2(20.0%)
	製図	3	1(33.3%)
一級	学科	1,026	144(14.1%)
	製図	254	66(26.0%)

- ・一級建築士登録等の業務
 - 新規 92件 事項変更等 220件
- ・二級・木造建築士登録等の業務
 - 新規 116件 事項変更等 228件
- ・応急危険度判定士認定関係
 - 12月末有効認定者数 2,849名
 - 応急危険度判定士認定講習会
 - 1月～3月 4会場開催 受講者 112名
 - 10月～12月 書面による自宅学習 受講者 503名
- ・建築士定期講習
 - 13会場開催 受講者 350名
- ・監理技術者講習
 - 5会場開催 受講者 80名
- ・「第53回建築基準法講習会」開催
 - 19会場開催 受講者 1,259名
- ・本会ホームページのリニューアル
 - 東西アスファルト事業協同組合様の助成金を活用させていただき、ホームページの動画配信・オンラインショップの開設等の大幅なリニューアルを実施

『議案第2号』

◆**令和2年 特別会計事業報告**

- ・北海道建築士会地域貢献活動センター事業報告
- ・地域貢献活動基金事業助成申請 無し

『議案第3号』

◆**理事の選任（補選）（案）**

- ・理事1名の辞任による補選
- 川原 昌彦 氏（札幌支部）を選任

◆**東西アスファルト事業協同組合様への感謝状贈呈**

例年、本会事業に助成金をいただいている東西アスファルト事業協同組合様へ総会の席で感謝状をお渡ししていましたが、総会を書面決議による実施としましたので、令和2年度にいただいた100万円の助成に対する感謝状を、3月18日、当該組合様に伺い、会長よりお渡ししました。

貸借対照表

令和2年12月31日現在

一般社団法人 北海道建築士会

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	72,233,722	61,813,598	10,420,124
未 収 金	2,558,672	3,196,466	△ 637,794
前 払 金	500,000	0	500,000
貯 蔵 品	709,817	764,028	△ 54,211
立 替 金	406,540	1,132,470	△ 725,930
前 払 費 用	279,083	464,999	△ 185,916
流動資産合計	76,687,834	67,371,561	9,316,273
2. 固定資産			
特定資産			
退職給付引当資産	9,421,981	8,821,230	600,751
財政調整資金積立預金	46,389,569	45,676,539	713,030
特定資産合計	55,811,550	54,497,769	1,313,781
固定資産合計	55,811,550	54,497,769	1,313,781
資産合計	132,499,384	121,869,330	10,630,054
II 負債の部			
1. 流動負債			
未 払 金	46,325	351,093	△ 304,768
未 払 費 用	491,361	352,084	139,277
前 受 金	4,323,050	5,269,840	△ 946,790
前 受 会 費	23,123,000	18,563,600	4,559,400
預 り 金	696,736	1,677,523	△ 980,787
仮 受 金	45,000	0	45,000
流動負債合計	28,725,472	26,214,140	2,511,332
2. 固定負債			
退職給付引当金	9,421,981	8,821,230	600,751
固定負債合計	9,421,981	8,821,230	600,751
負債合計	38,147,453	35,035,370	3,112,083
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
負 担 金	△ 1,500,000	△ 1,500,000	0
寄 付 金	50,000	50,000	0
指定正味財産合計	50,000	50,000	0
2. 一般正味財産			
(うち特定資産への充当額)	46,389,569	45,676,539	713,030
正味財産合計	94,351,931	86,833,960	7,517,971
負債及び正味財産合計	132,499,384	121,869,330	10,630,054

収支計算書

令和2年1月1日から令和2年12月31日まで

一般社団法人 北海道建築士会

(単位:円)

科 目	予 算	決 算	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
会 費 取 益	63,177,000	62,994,400	△ 182,600
事 業 取 益	29,039,077	22,905,756	△ 6,133,321
受 託 取 益	19,747,900	16,487,916	△ 3,259,984
助 成 金 取 益	46,418,148	41,969,207	△ 4,448,941
退職給与引当金戻入	0	0	0
受 取 補 助 金 等	0	0	0
雑 取 益	33,086,108	6,985,050	△ 26,101,058
経常収益計	191,468,233	151,342,329	△ 40,125,904
(2) 経常費用			
事 業 費	142,048,049	82,159,954	△ 59,888,095
講 習 会 等 費	7,861,900	3,727,462	△ 4,134,438
二級・木造建築士登録等業務費	840,000	724,065	△ 115,935
継続能力開発制度費	654,000	379,979	△ 274,021
専攻建築士制度費	225,000	199,459	△ 25,541
その他事業費	4,879,000	3,725,474	△ 1,153,526
広 報 ・ 情 報 費	11,328,100	9,226,754	△ 2,101,346
大 会 関 係 諸 費	1,000,800	468,450	△ 532,350
委 員 会 活 動 費	14,400,000	2,679,110	△ 11,720,890
人 件 費	26,168,760	25,249,100	△ 919,660
受 託 事 業 費	6,762,000	4,199,604	△ 2,562,396
助 成 金	7,366,000	1,258,074	△ 6,107,926
需 要 費	25,586,190	20,813,779	△ 4,772,411
雑 費	34,976,299	9,508,644	△ 25,467,655
管 理 費	67,816,500	59,662,993	△ 8,153,507
人 件 費	3,905,000	3,881,389	△ 23,611
会 議 費	3,198,000	2,055,934	△ 1,142,066
旅 費 交 通 費	6,317,000	1,534,359	△ 4,782,641
需 要 費	1,361,000	1,268,212	△ 92,788
対 外 費	3,615,500	1,327,699	△ 2,287,801
雑 費	30,000	248,140	218,140
連 合 会 費 等	49,390,000	49,347,260	△ 42,740
事業活動支出計	209,864,549	141,822,947	△ 68,041,602
事業活動収支差額	△ 18,396,316	9,519,382	27,915,698
2. 投資活動収支の部			0
(1) 投資活動収入			0
特定資産取崩取	990,000	566,402	△ 423,598
(2) 投資活動支出			
特定資産取得支	57,000	△ 1,313,781	△ 1,370,781
3. 財務活動収支の部			
(1) 財務活動収入	0	0	0
財務活動収入計	0	0	0
(2) 財務活動支出			
他会計支出計	80,000	80,000	0
予備費支出	16,466,065	0	△ 16,466,065
当期一般正味財産増減額	△ 34,885,381	8,125,601	43,010,982
前期繰越収支差額	34,885,381	38,381,199	3,495,818
次期繰越収支差額	0	46,506,800	46,506,800

監査の目

令和2年1月1日から令和2年12月31日までの収支及び財産の状況、理事の職務執行について、法令及び定款に従い適正に処理運営されている事を確認致しました。

令和2年は、新型コロナウイルスによる感染が年始めより拡大し、緊急事態宣言が発動されるなど、9月開催予定であった全道大会網走大会、11月開催予定であった全国大会広島大会も延期となりました。

また各委員会活動やイベント、講習会などについても計画どおりに開催が出来ずに中止となったものも数多くありました。

厳しい環境下でのメールやWEBを活用しながらのオンライン会議での事業運営となり、収入、支出とも当初予算は下回りましたが、事業活動は適正に運営執行されておりました。

地域貢献活動センターへの申請はゼロ件となりましたが、今年の積極的な活用を期待します。

士会会員数については、依然減少傾向が続いていますが、減少幅は狭まりつつあります。

また受験資格見直し後の建築士資格取得受験者数は前年を上回る実績となっており、新規会員獲得への期

待も大きくなっています。

事業収入への取り組みでは、連合会と連携してのCPD制度の促進や専攻建築士の更なる普及に加え、監理技術者講習等での一層幅広い層への浸透、定着が必要と思われます。

コロナ禍で取り止めとなった事業に代わり実施されたホームページの改修やオンライン会議ツールの整備などは、会員サービスの向上やコロナ禍に限らず、アフターコロナでの委員会活動及び支部での事業活動の活性化に大きく役立つ事と思います。

久島正嗣・本間恵美 談

一級建築士試験に合格して

大内 俊也 (名寄支部)



試験の合格発表がもうだいぶ前に感じるようになった頃に、このような会誌への原稿寄稿依頼が来てしまいました。こういった文章作成が苦手な私にとって一級合格に苦勞したのに、またここに来て試験に関する事で苦勞するとは。笑

書く内容が思いつかないため、一級試験合格までの道のりなど書かせて頂きます。

まず、二級を社会人1年目に意外なほど簡単合格できたため、一級もすぐに取れるだろうと大きな勘違い。20代半ばに数回一級学科を受験するも、ほぼ記念受験のような形に。その後、数年間は受験すらせず。30歳ころに今の職場に転職し数年後、これといったきっかけは特に無かったが、意を決して、本格的に勉強開始。

まずは学科。毎週片道1時間半かけ日建学院に通学し勉強。学科は時間確保とモチベーションの維持が重要で平日・週末に勉強時間を確保し、年間通してモチベーション維持にギリギリ成功し、学科は以外にもあっさりとクリア。

学科がうまいこといったため、製図もこの調子で行けるだろうと大きな勘違いと学科クリアによる安堵から若干のモチベーション低下。製図も日建学院に通い講義を受けるも、課題に対して何から手を付けてよいか、何を考えながら勉強しなければいけないか不明。最初はもちろん時間内に描けず、やっと出来たプランも建築物の体になっていない。こんな調

子であつというまに2か月経過、本番挑戦。出来は良くなったが、製図は学科と違い、どの程度で合格できるかがわからないため、こんなものでも合格出来るかもと淡い期待を持ちながら発表を待つのももちろん不合格。

翌年、2回目の製図試験、今年こそこの気持ちで挑むが、手応え微妙。結局不合格。

さらに翌年、3回目、ここで落ちると学科からやり直しとなるため、さすがに焦りながらこれまで以上に熱心に勉強するも不合格となり、心が折れる。とりあえず学科から再挑戦するか保留。ここまで、長いこと試験勉強に時間をとられたため、一年、間を空けて再挑戦しようかななど、あまり意味ないことを考えてみる。

結局、3月くらいから学科の勉強をしてみると、3年間空いた割には意外と覚えていたのでラッキー。学科はなんとか突破。製図勉強はこれまでは日建学院に通っていたが、お金のことや勉強方法を変えようかと通信等を検討したが、どこが良いか検討するのも面倒くさくなり、結局日建学院に通い勉強することにした。そして、4回目の製図挑戦でやっと合格することができた。

最後に、私を感じた合格のために重要なことは、学科は、勉強時間の確保・モチベーション維持に尽きると思う。これさえあれば大丈夫。製図は、もちろん時間内に描けることなどあるが、何が一番重要かは最後まで不明なまま。分かっていないので4年もかかったと思う。

これから受験する皆さんは、短時間で合格出来るように頑張ってください。

建築士になって

株式会社 廣野組 清水 裕史
(旭川支部)



長年目標としていた一級建築士にようやく合格することができました。

今まで様々な現場を経験する中で、一級建築士の方と会う事も多くありました。また、建築関係の集まりでも一級建築士の方と出会うたびに資格取得への思いは強くなっていきました。

しかしながら、毎年「来年こそは」と甘えながら、長い間試験勉強からも遠ざかっていました。そんな中、ようやく一級建築士への挑戦も再開します。前回よりも固い断固たる決意のもと勉強をし、なんとか合格することが出来ました。

この記事を目にされる人のなかに、これから一級建築士を目指す人がいるかどうかはわかりませんが、「一級建築士に合格するために必要なことは？」と聞かれば、私は「断固たる決意と根性」だと即

答します。振り返れば、初めて一級建築士を受験した時は、この点において本気度が全く足りなかったのです。

ことわざに『継続は力なり』というのがありますが、日々コツコツと勉強していくことが確実な力となることを改めて実感しました。

仕事と勉強の両立は身体的にも精神的にも辛い日々でしたが、やり遂げた今はひと回り以上の自信がつき、成長できたと思います。

現在は新型コロナウイルスの影響により、医療や経済、様々な活動に影響が出ていますが、こういふときだからこそ、頑張らなくてはと思います。

仕事を通して近年の厳しい社会の目、周囲の目、建築士としての責任の重さを日々実感しているところでもあります。

これからは一級建築士としての責任をもち、施工管理という立場で、品質の高い建築物をつくりながら、建築士の名に恥じぬように頑張っていきたいと思っています。

北見支部

コロナ禍における活動

事務局長

平塚 純一



昨年は新型コロナウイルスの拡散が収まらない状況の中、支部活動がほとんどできませんでした。唯一出来たのが3年前から支部活動の一つとして住教育出張講座を市内の工業高校の1年生対象に出前授業に行ってきました。生徒は2年生になると土木か建築のどちらかを専攻しなくては行けないので少しでも建築に興味を持ち将来建築の道に進んでくれれば出前授業を行った甲斐があります。授業内容は生徒にマンションの一室を好きなように間取りを考えていくもので、将来自分がどんな仕事をして一人暮らしをしたら住んでみたい部屋を水回りや寝室、趣味の部屋などを自由に設計するのですが、普段から建築に関わっている

私たちは物の大きさなど寸法で表現することができるのですが生徒たちには難しく家具などを配置したら狭くなってくのが現状です。生徒たちに物の大きさがわかるように床や壁・天井で使用している建材が全て決まった寸法で製作されていることを教えると、実際に

スケールで測りプラン作成の参考にしていました。グループ学習だけど作品は一人ずつなので様々な間取りが出来あがり私たちも参考になりました。この授業で建築に興味を持っていただき将来建築士になってくれればありがたいと思います。



授業風景

上富良野支部

コロナ禍での活動

青年部長

黄田 信行



新年度となり今年こそは新型コロナウイルスが終息して欲しい。昨年度を思い返せば、新型コロナウイルスの影響で各種事業・イベントが延期・中止となりました。青年委員会連絡会議・青年建築士の集い・ブロック協議会等々と集まる機会を失われ、建築士会に入会し数年、寂しい1年となりました。青年建築士は事業・懇親会を通し『集まり』『語り』『騒ぎ』、ブロック・全道各地の青年建築士との絆作りだと感じています。コロナ終息後には再び皆で笑って馬鹿騒ぎ出来ることを楽しみにしております。

上富良野支部の活動においても、毎年多くの町民の皆様に来ていただいた『建築士の日』ビールパーティーも中止となり、数少ない町民との交流の場を失いました。コロナ禍により多くのイベントも中止となり、町を訪れる方は

少ないですが、来町された方や地域住民の方に少しでも癒しを感じて頂ける想いで、国道から町内に入る道路の沿道に花を植える植栽事業を行いました。また、駅前通りの広場ではイルミネーションを設置し、夜の駅前通り・地域住民の心を明るく照らしました。デザ

インは上富良野町でロケが行われた映画『糸』をイメージしました。建築士会活動を通して、建築士及び町のPRを日々、模索していきたいと思います。

今後も新型コロナウイルスが終息し、それぞれの日常が戻ることを願っております。

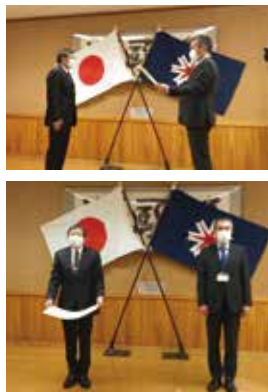
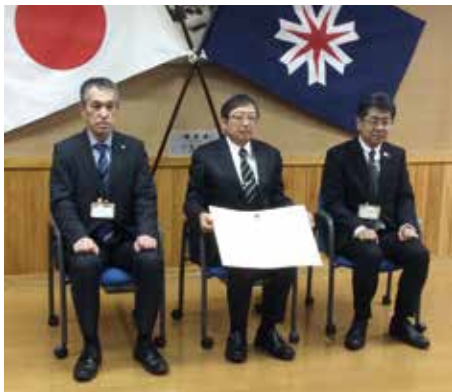


映画『糸』をイメージしたイルミネーション

令和2年度北海道産業貢献賞(住宅都市功労者)受賞 山内 一男 氏

本会統括理事の山内一男氏(函館支部)がこのたび荣誉ある北海道産業貢献賞を受賞されました。昭和46年から、建物・まちづくりに常日頃から努力と研鑽を重ね、公共の福祉の増進と建築文化の進展に大きな役割を果たすため、歴史的な建物や魅力を十分に発揮できるよう保全活用の提案・実現に向けて支援などを行ってこられ、また永年にわたり建築士会の発展、建築士の地位向上に尽力された功績に対する受賞となります。

例年北海道庁知事室にて執り行われる表彰式ですが新型コロナウイルス感染拡大の状況を鑑み、今年度は2月17日(水) 13:30~渡島合同庁舎にて表彰式が執り行われ渡島振興局局长 鳴海 拓史 氏から賞状を贈呈されました。



令和3年 一級建築士試験・二級・木造建築士試験案内

令和3年より受験申込は原則として「インターネットによる受付」のみとなります。

昨年まで過去に受験された方のみが対象でしたが、新規受験を含めたすべての方の受付が可能となります。

※郵送・対面受付はありません。

◆インターネット受付期間

令和3年4月1日(木) ~ 4月15日(木) 10時~16時

◆試験日程

一級建築士試験

学科 7月11日(日) 製図 10月10日(日)

二級建築士試験

学科 7月4日(日) 製図 9月12日(日)

木造建築士試験

学科 7月11日(日) 製図 10月10日(日)

詳細等の問合せ先 (公財)建築技術教育普及センター本部 TEL 03(6261)3310 <https://www.jaiec.or.jp>

(公財)建築技術教育普及センター北海道支部 TEL 011(221)3150

令和3年 (一社)北海道建築士会会員作品の募集

応募対象

- ①対象建物 平成29年以降に竣工し、検査済証の交付を受けた建物で、その用途、規模等は問いません。ただし、確認申請を要しない建物は、検査済証は不要です。
- ②対象者 本会の正会員(応募建物の設計、及び施工管理者等、責任ある立場で建築に携わった者に限りです)
- ③応募作品 1人若しくは1グループで1点とします。

所有者等の了解

予め所有者、管理者等の了解を得てください。

応募締切

令和3年5月14日(金) 必着

応募資料

- ①申込書 所定の申込書を本会HPからダウンロードして記入してください。
- ②提出資料 図面(平面図・断面図・配置図等)及び完成写真(内・外装)等の画像データ3点と上記申込書を、CD-ROMに記録して提出してください。(応募作品は返却しません)

作品掲載

応募作品のすべては、本会ホームページに掲載します。また、その中から4点程度を選考し「北海道建築士No.289」に掲載します。※詳細は、北海道建築士会HPをご覧ください。



情報委員会 前田 繁（釧路支部）

～釧路市～

令和2年12月号ではアイヌ文化の情報発信としての最新大型施設であるウポポイが取り挙げられていました。釧路市でもアイヌコタン（集落）のある阿寒湖畔を焦点にご紹介させていただきます。

平成17年3月に釧路市と阿寒町、音別町との合併により、阿寒湖畔も釧路市となりました。阿寒湖は噴火によるカルデラ湖として誕生、北海道としては5番目の大きさで、全域が阿寒摩周国立公園に含まれ、道東を代表する観光地となっております。

今年の1月に阿寒アドベンチャーガイドである友人にガイドをして頂き、阿寒湖畔エコミュージアムセンターでレンタルしている今風のかんじきと、スキーストックを用いて阿寒湖周辺の森から阿寒湖上までトレッキングに行ってきました。森の中では白一面の中、不規則な樹木が力強く存在しており、澄みわたった空間が演出されており、友人曰くエゾ松、トド松の葉には浄化効果が含まれており、その成分が放出されているとのこと、葉を軽くこすり嗅いでみると柑橘系の匂いが香り、その成分なのかと実感したところです。また度々みえた倒木されている上に新たな樹木が生育している状態については、倒木更新という現象とのこと、人の手入れがされていない密集森林に生じやすく、倒木を養分として新たな樹木が育つとのことです。



倒木更新の一例（倒木に新たな息吹）

さらに歩みを進め、森を抜けると眼前に新雪未踏の阿寒湖が顔を出し、近くにいるような距離感で雄阿寒岳が存在しておりました。湖面には冷え込みが進んでいたためか、御神渡もみることが出来た。戻り際には阿寒湖畔で有名な火山灰のボッケ（煮え立つ）となる湖岸の所々で湯が沸いており、水温を測ると67度もあった。



雄阿寒岳（冬：日中）



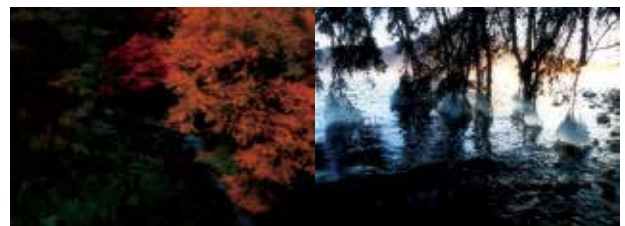
雄阿寒岳（初冬：夕暮）



阿寒湖上（御神渡）

阿寒湖岸（湯沸）

阿寒湖畔（秋～冬）の表情をご紹介します。



阿寒川（紅葉）

阿寒湖（しぶき氷）

体験では阿寒湖畔の極々一部の記載になりましたが、少しでも魅力が伝われば幸いです。また冒頭のアイヌ関連について触れてなかったので、最後に宣伝させていただきます。アイヌの演目として『イオマンテの火祭り』を4月～11月、阿寒湖アイヌシアター「イコロ」にて公演しております。体験ツアーとしてカムイノミ体験、イオルの森散策、森の中でムックリ演奏体験が出来る『森の時間』や刺繍、木彫体験が出来る『創る時間』も行われています。道東を訪れた際には、阿寒湖畔トレッキングと共に、是非体験等してみてはいかがでしょうか。

道士会の動き

道本部の主な会議報告（3月）

- ◆第1回総務委員会
 〈開催日〉1日(月) (web)
 〈議題〉1) 令和3年第1回理事会議案
 2) 網走大会記念品の配布方法
 3) 北海道会長表彰
 4) その他
- ◆四役会議
 〈開催日〉3日(水) (web)
 〈議題〉1) 令和3年第1回理事会議案及び報告事項
 2) 令和3年定時総会議案
 3) 令和3年北海道会長表彰
 4) 支部長・支部事務局長会議
 5) その他
- ◆第1回理事会
 〈開催日〉10日(水) 書面決議
 〈議題〉1) 令和2年一般会計収支予算の補正及び
 流用(案)
 2) 令和2年一般会計事業報告及び収支決算
 案(案)
 3) 令和2年特別会計事業報告及び収支決算
 案(案)(監査報告)
 4) 理事の選任(補選)(案)
 5) 専務理事の選任及び常務理事の解任(案)
 6) (一社)北海道建築士会「会員証」様式
 の変更(案)
 7) 支部財政調整積立資産の取崩(案)
 8) 定款第6条に基づく会員の入会承認(案)
- ◆第1回まちづくり委員会
 〈開催日〉20日(土・祝) (web併用)
 〈議題〉1) まちづくり会議
 2) まちづくりフォーラム
 3) まちづくりゲームの作成
- ◆第1回被災地応急支援委員会
 〈開催日〉27日(土) (web併用)
 〈議題〉1) 令和3年事業計画
 2) ネットワークの登録者増強と整備
 3) 各自自治体と支部の協定締結推進
 4) 新規事業
 5) その他

本部の主な行事予定（4月）

- 1日(木) 第2回総務企画委員会
- 10日(土) 第1回事業委員会
第2回青年委員会
- 17日(土) 第1回情報委員会

編集後記

令和3年度がついにスタート。春がやってきましたね♪新入社員にとっては、ドキドキしながらの出社。資格を習得した人は、多くの仕事を任され、期待されているのではないのでしょうか。コロナは、未だに終息しない状況ではありますが、換気や消毒を徹底しながら、徐々に様々な活動を再開され嬉しい状況にもなってきましたね。北海道にも暖かい日が続く、活動範囲が広がって行くかと思いますが、換気しながら楽しんでいきましょう！

情報委員会 境谷 香奈(恵庭支部)

講習会のご案内（4月）

監理技術者講習

14日(水) 札幌市

CPD認定プログラム(3月認定)

◆「建築塗装」WEBセミナー(第1回)

〈開催日〉4月22日(木)

〈単位数〉1単位(自習型研修)

〈上記講習等問合せ先〉

(一社)北海道建築士札幌支部

TEL 011-232-1843

令和3年 専攻建築士認定状況

3月30日(公社)日本建築士会連合会専攻建築士認定評議会にて、下記の通り認定されました。

新規申請 5名(6領域)

更新申請 20名(23領域)

専攻建築士総数(北海道) 100名(119領域)

※令和4年専攻建築士申請受付は、令和4年1月4日～2月28日を予定しています。

建築基準法に関するweb講習配信中!

『実務に役立つ建築法規解説2020』の「第1章 新しい動き」に関する内容等

※詳細はホームページへ掲載

“会員専用ページ”でオンデマンド配信中!



■視聴方法：北海道建築士会HPの上記「会員専用ページ」をクリックしパスワードを入力

■4月パスワード：Kit004

情報委員会委員長/斎藤 勝哉
 副委員長/早川 陽子・森 勝利・前田 繁
 委員/柏倉 晶憲・村山 賢司
 片岡 哲二・境谷 香奈

北海道建築士 No.284号

印刷 令和3年3月/発行 令和3年4月

編集・発行 一般社団法人 北海道建築士会
 〒060-0042 札幌市中央区大通西5丁目11番地
 大五ビル
 電話 (011) 251-6076番
 URL https://www.h-ab.com/

印刷 株式会社 正文舎
 〒003-0802 札幌市白石区菊水2条1丁目
 電話 (011) 811-7151番